

平成 26 年 5 月 9 日

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

- | | |
|---|----|
| 1. ガス機器・石油機器に関する事故
（うちガスこんろ（LPガス用）1件） | 1件 |
| 2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故
（うち電気洗濯機1件、バット1件、レーザープリンター1件） | 3件 |
| 3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故
（うちカイロ（使い捨て式、貼るタイプ）1件、照明器具1件、
エアコン（室外機）1件） | 3件 |
| 4. 重大製品事故ではなかったと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議（※）
において、審議を予定している案件
該当案件無し | |

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

※正式名称は「消費者安全調査委員会製品事故情報専門調査会及び消費経済審議会
製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議」という。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

(1) 三洋ハイアール株式会社（現 ハイアールジャパンセールス株式会社）が輸入した電気洗濯機について（管理番号A201400068）

① 事故事象について

三洋ハイアール株式会社（現 ハイアールジャパンセールス株式会社）が輸入した電気洗濯機を使用後、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品のモーター用コンデンサの製造工程において、異物が混入していたため、使用中に徐々に絶縁劣化を起し、内部短絡を起こして出火に至ったものと考えられます。

管理番号	事故発生日	機種・型式	被害状況	事故発生都道府県
A201400068	平成26年4月25日	HSW-50S3	火災	千葉県

② 再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2010年（平成22年）11月12日にウェブサイトへ情報を掲載するとともに、ダイレクトメールの送付により使用者に対し注意喚起を実施しました。

その後、2012年（平成24年）9月21日にプレスリリース、同年9月22日に新聞社告の掲載を行い、2013年（平成25年）9月12日から電話連絡を行うことにより、対象製品について無償点検・部品交換（コンデンサの交換）を呼び掛けています（三洋ハイアール株式会社（2007年3月解散）が輸入した電気洗濯機も含まれます。）。

なお、今後も更なる無償点検及び無償交換の促進に向けて取組を強化することにしていきます。

③ 対象製品：製品名、機種・型式、製造番号、対象販売期間、対象台数

製品名：Haier（ハイアール）全自動洗濯機

機種・型式	製造番号	対象販売期間	対象台数	確認方法
JW-Z20A	全て対象	2002年4月 ～2005年10月	12,600台	A
BW-Z20A BW-Z20B	全て対象	2002年4月 ～2003年3月	4,320台	
JW-Z23A	全て対象	2002年10月 ～2005年10月	19,080台	
JW-Z45A	全て対象	2003年1月 ～2004年7月	16,480台	
JW-Z50A JW-Z50B JW-Z50C JW-Z50D	全て対象	2003年11月 ～2005年11月	42,628台	
JW-K33A	E100001～E102484 F100001～F103036 G100001～G100552	2005年3月 ～2008年8月	6,072台	
JW-K50B	E100001～E100800 F100001～F109280	2005年3月 ～2008年8月	10,080台	
JW-K50C	E100001～E101440 F100001～F115840	2005年11月 ～2007年3月	17,280台	

HSW-23M1	全て対象	2003年1月 ～2003年3月	6,580台	B
HSW-233M	全て対象	2003年1月 ～2004年5月	2,160台	
HSW-50S1	全て対象	2002年5月 ～2003年8月	40,719台	
HSW-50S2	全て対象	2003年5月 ～2005年12月	54,720台	
HSW-50S3	全て対象	2004年10月 ～2006年5月	82,887台	
HSW-50S5	2200001～2213800	2006年5月 ～2007年2月	13,800台	C
合 計			329,406台	

2010年（平成22年）11月12日からリコール（無償点検・部品交換）を実施

改修率 14.7%（平成26年3月31日現在）

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号A201400068）発生以前の、2010年度以降同社が輸入した電気洗濯機におけるリコール対象の内容による事故（調査中のものであってリコール対象の内容の事故かどうか不明なもの及びリコール開始の契機となった事故を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況	年度	事故件数	被害状況
2013年度	5	火災	2011年度	6	火災
2012年度	5	火災	2010年度	1	火災

<対象製品の外観（写真はHSW-50S3）>



<対象製品の確認方法>

- 1) 確認方法 A (販売元がハイアールジャパンセールス株式会社の製品)
 定格銘板で下記の型式及び製造番号を御確認ください。

Haier
 全自動電気洗濯機
 JW-245A (50/60Hz用)
 ●標準水量 41L
 ●標準使用水量 117L
 ●標準脱水容量 4.5kg
 ●外形寸法 幅 537mm 奥行 508mm 高さ 895mm

水位	10	6	4	1
洗濯容量 (kg以下)	4.5	2.0	1.0	0.5
水量 (L)	41	33	27	15

定格消費電力 345/390W (50/60Hz)

■使用上の注意
 1. 電源は必ずコンセントからとること。
 2. 周囲に間隔をおいて設置すること。
 3. ペンジン・灯油・シンナー・ガソリンなどのついたものは、洗濯や脱水をしないでください。

2003年製 MADE IN CHINA
 ハイアールジャパンセールス株式会社
 大阪市天王寺区生玉前町3番25号タマダビル10F

ハイアールジャパンセールス株式会社
 定格電圧 100V
 定格周波数 50/60Hz
 定格消費電力 345/390W
 標準洗濯容量 4.5kg
 定格時間(標準コース) 41分
 定格時間(時短コース) 19分
 製造番号 **C 100000**

- 2) 確認方法 B (販売元が三洋ハイアール株式会社の製品)
 操作パネル上の製品品番又は定格銘板で型式を御確認ください。

操作パネル上の製品品番を確認



- 3) 確認方法 C (販売元が三洋ハイアール株式会社の製品)
 当該製品の背面又は側面の定格銘板で型式及び製造番号を御確認ください。

Haier
 全自動電気洗濯機
HSW-50S5 50-60Hz用 JET

定格電圧・周波数	100V・50/60Hz
定格消費電力	345/390W
標準洗濯容量	5.0kg
定格時間	標準コース 48分
	洗いのみ 23分
製造番号	0000000

回路図

三洋ハイアール株式会社
 MADE IN CHINA

④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う無償点検・部品交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

ハイアールジャパンセールス株式会社

電話番号：0120-865-123

受付時間：9時～17時（土・日・祝日を除く。）

ウェブサイト：<http://www.haierjapan.com/support/index.html>

(2)ゼットクリエイト株式会社が輸入したバットについて（管理番号A201400071）

①事象について

学校でゼットクリエイト株式会社が輸入したバットを使用して打撃練習をしていたところ、当該製品のグリップエンド部が破損し、破損したバットの上部が近くにいた者の顔面を直撃し、負傷しました。

当該事故の原因は、現在、調査中ですが、当該製品の製造時にグリップエンド部の接着不良が生じたため、グリップエンドが破損したものと考えられます。

管理番号	事故発生日	機種・型式	被害状況	事故発生都道府県
A201400071	平成26年3月19日	BPT531	重傷1名	愛知県

②再発防止策について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、事故の再発防止を図るため、2014年（平成26年）3月31日からウェブサイトへ情報を掲載するとともに、購入先の学校等への訪問や電話連絡を行い、製品回収・返金を実施しています。

③対象製品：製品名、機種・型式、対象販売期間、対象本数

製品名	機種・型式	対象販売期間	対象本数
中学校学校体育用ソフトボールバット	BPT531	2012年1月 ～2014年3月	2,178本

2014年（平成26年）3月31日からリコール（製品回収・返金）を実施

<リコール対象製品での事故件数>

当該事故（管理番号A201400071）は、リコールの開始の契機となった事故で、当該事故以外に、これまで同社が輸入したバットのリコール対象の内容の重大製品事故は発生しておりません。

<対象製品の外観>



④消費者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う製品回収・返金を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

ゼット株式会社 お客様相談センター

電話番号：0120-276-010

受付時間：9時30分～12時、13時～17時

（土曜・日曜・祝日、年末年始及び夏季休暇を除く。）

ウェブサイト：http://zett.jp/news-topics/newsrelease/newsrelease_20140331.html

メールでの問合せ：custinfo@zett.ne.jp

(本発表資料の問合せ先) 消費者庁消費者安全課
(製品事故情報担当) 担 当 : 大木、長井、清重
電 話 : 03-3507-9204 (直通)
F A X : 03-3507-9290

(三洋ハイアール株式会社 (現 ハイアールジャパンセールス株式
会社) が輸入した電気洗濯機についての発表資料に関する問合せ先)
経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室
担当 : 水野、角田、中谷 電 話 : 03-3501-1707 (直通)
F A X : 03-3501-2805

(ゼットクリエイト株式会社が輸入したバットについての発表資料
に関する問合せ先)
経済産業省商務流通保安グループ製品安全課製品事故対策室
担当 : 水野、長沼、山田 電 話 : 03-3501-1707 (直通)
F A X : 03-3501-2805

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201400069	平成26年4月25日	平成26年5月1日	ガスこんろ(LPガス用)	PA-3100CF-R	パロマ工業株式会社 (現 株式会社パロマ)	火災	建物が全焼する火災が発生し、現場に当該製品があった。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	北海道	

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生日都道府県	備考
A201400068	平成26年4月25日	平成26年5月1日	電気洗濯機	HSW-50S3	三洋ハイアール株式会社(現 ハイアールジャパンセールス株式会社) (輸入事業者)	火災	当該製品を使用後、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品のモーター用コンデンサの製造工程において、異物が混入していたため、使用中に徐々に絶縁劣化を起こし、内部短絡を起こして出火に至ったものと考えられる。	千葉県	平成22年11月12日からリコールを実施(特記事項を参照) 改修率 14.7%
A201400071	平成26年3月19日	平成26年5月2日	バット	BPT531	ゼットクリエイト株式会社 (輸入事業者)	重傷1名	学校で当該製品を使用して打撃練習をしていたところ、当該製品のグリップエンド部が破損し、破損したバットの上部が近くにいた者の顔面を直撃し、負傷した。事故の原因は、現在、調査中であるが、当該製品の製造時にグリップエンド部の接着不良が生じたため、グリップエンドが破損したものと考えられる。	愛知県	事業者が事故を認識したのは4月30日 平成24年3月31日からリコールを実施(特記事項を参照)
A201400072	平成26年3月28日	平成26年5月7日	レーザープリンター	PR-L2130(NECブランド)	富士ゼロックス株式会社(NECブランド)	火災	病院で当該製品を使用中、当該製品を焼損する火災が発生した。現在、原因を調査中。	神奈川県	事業者が事故を認識したのは4月23日

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A201400066	平成26年3月17日	平成26年5月1日	カイロ(使い捨て式、貼るタイプ)	重傷1名	当該製品を使用していたところ、腹部に低温火傷を負った。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	愛媛県	事業者が事故を認識したのは4月24日
A201400067	平成26年4月21日	平成26年5月1日	照明器具	火災	当該製品を点灯中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の施工状況を含め、現在、原因を調査中。	埼玉県	
A201400070	平成26年4月14日	平成26年5月2日	エアコン(室外機)	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品から出火したのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	秋田県	製造から15年以上経過した製品

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、製品事故調査判定合同会議において審議を予定している案件

該当案件無し

レーザープリンター（管理番号：A201400072）

